

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管項目	文化観光		局	文化		部	文化財		課	
4-3	堺市立泉北すえむら資料館および収蔵資料(重要文化財)のあり方									
実施内容	築50年近くが経ち、施設の老朽化により、文化財の保存管理に資料が出る恐れがある。また、維持管理コストの増加や、バリアフリーに対応できないなど構造上の問題もあるため、施設のあり方を含めた効率的な運営や収蔵資料の適切な保存管理方法を検討する。									
目標	館のあり方も含めた効率的な運営や収蔵資料の適切な保存管理方法の検討 (平成27年度追記)									
工程	当初予定	26年度		27年度		28年度		29年度		
		泉北すえむら資料館の運営及び整備方針等について庁内検討		資料館の運営及び整備計画を策定する		計画に基づく事業実施				
	進捗状況 (実績・見込)	あわせて収蔵資料(重要文化財)の管理と活用につき庁内での検討をするとともに、文化庁・		収蔵資料(重要文化財)の管理・活用計画を策定						
26年度		27年度		28年度		29年度				
		泉北すえむら資料館の運営及び整備方針等について庁内で検討。		泉北すえむら資料館の管理運営方針及び重要文化財の収蔵・管理方法の協議調整等。		平成28年9月末閉館予定				
		あわせて収蔵資料(重要文化財)の管理と活用の検討を行った。		館外展示		資料の移転作業		移転先での資料の収蔵・展示		
				アンケート継続実施		収蔵資料(重要文化財)の管理・活用に向け博物館等を含む関係部局との調整				
数値目標			26年度		27年度		28年度		29年度	
	見込	-		-		-		-		
		実績		-		-				
実績	27年度	・ 泉北すえむら資料館管理運営方針と文化財資料の収蔵展示計画を見直した。 ・ 入館者アンケートの継続。 ・ 堺市博物館の古代常設展示会場内に、泉北すえむら資料館収蔵資料「檜尾塚原 9 号墳」の遺物を展示公開。 ・ 入館者数 12,984人 (平成28年3月末現在 前年比3,549人増)								
単年度の 効果額見込 及び実績			26年度		27年度		28年度		29年度	
	見込	-		-		4.5 百万円		7 百万円		
		実績		-		-				
評価	27年度	B	課題	泉北すえむら資料館閉館後の資料の移転・移転先での収蔵・展示の円滑な実施						
			改善策	博物館等を含む関係部局との十分な調整						
評価基準 A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成										
備考										